令和3年度 事務事業評価シート(1)

「令和2年度事務事業]

一般会計		Ī	事務事業分類	A 一般事務事業	É		
事務事業名	姉妹·友好都市交流事業				事業番号	008-022	
担当部署名	文化観光	局	国際	部	国際		課

	I. 基本情報												
事	業の位置	付け											
	IB+++	施策との	有·無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ~Legacy~ 施策 (4) 文化芸術の振興・国際交流の強化								
	堺市基本 計画	関連	有	取組の方向性									
	2025	寄与する	有·無	指標名	標名 — — — — — — — — — — — — — — — — — — —								
1	2023	KPI	無	現状値	_		目標値	_					
1		施策	有·無	ゴール	ゴール(エウ)パートナーシップで目標を達成しよう ターゲット 17.14 ,17.16								
	堺市SDGs 未来都市	関油 1日		取組	パートナーシップ強化に	こ向けた姉妹	味友好都市、	アセアン地域などとの連携促進					
	計画	寄与する	有·無	指標名		_							
		KPI	無	現状値	_		目標値	_					
2	2 関連計画 堺市国際化方針												
3	事業開始	年度			昭和 42 年度	Я.	点検年度	令和 7 年度					
4	実施根拠 (根拠法		例等)	海外如	が妹・友好都市提携の締結(アメリカ・バ	ークレー市、	,中国·連雲	港市、ニュージーランド・ウェリントン市)					
事	事業の概要												
5		事業の実施主体 (実施主体となる団体等)											
6	事業の対象(対象とする	-	、対象数		交流をしている堺市民(約11万人) とのネットワーク構築や交流を希望する企	業・団体等	〔約6,000	の企業・団体)					
7	事業の目的	-	ざす状態	の関係				交流を促進し、友好親善にとどまらないWin-Win ことどまらない多彩な交流の輪を拡げ、国際交流					
8	事業内容 (目的を通 段) ※スケジュー 段、事業規	を成する ・ル、実施	西方法・手	姉妹 が ・ ウェリ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	民主体の交流事業について 反好都市協会と連携し、市民の国際交流 シトン市との青少年交流(中高生を相互 シトンマラソンへの選手派遣(派遣選手 ・友好都市提携にかかる周年記念事業 ・友好都市から訪問する代表団や経済医 ・友好都市交流団体が実施する事業の 5間交流について 、産業、環境等のSDGs達成に向けた幅 間のネットワークを活用し、企業・団体等	証派遣し、教 は、堺市在 (5年又は 団の受入 支援 証い分野	教育交流を実 住でKIX泉州 10年周期で での交流を推	:施) 州国際マラソンの上位入賞者1名) 実施) 進し、双方がメリットを共有できる取組を実施					
	※国・府の実施した内			-									
9	主な支出先	(委託・補助	金・負担金	_{等)} 堺・バ-	-クレー協会、堺日中友好協会、堺ウェ!	ルトン協会							
10	公民連	携·協	働事業	姉妹友	を好都市交流協会が実施主体となり、各	交流事業	を展開。堺市	」と関西大学との地域連携事業(連雲港市)					

Ⅱ.事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実	績	目標	目標 点検年度				
	成来目标(日中の建成状/心を原定)	丰瓜		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度				
			目標値	850	850	850	850				
	姉妹友好都市交流事業参加者数	人	実績値	637	60						
1	<mark>.1</mark>		達成率	75%	7%						
	当該指標を選定した理由	当該事業参加者数が増加することで、市民の国際理解の促進に寄与するため。									
	目標値の設定根拠・算出方法	周年記	周年記念事業を含んだ参加者数(ただし、Web配信の視聴回数は除く)。過去の実績から目標値を								
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実	績	目標					
							/ /				
	// // // // // // // // // // // // //	丰四		令和元年度	令和2年度	令和3年度					
	TISHIN (MARKELY MICON) 1 PX)	丰山	目標値	令和元年度 25	令和2年度 25	令和3年度 25					
	姉妹友好都市交流事業開催数		目標値実績値	=		1 1111 1 1124					
1	,			25	25	1 1111 1 1124					
13	姉妹友好都市交流事業開催数		実績値 達成率	25 26	25 5 20%	25)方向性(国際交流				
1	姉妹友好都市交流事業開催数	回当該事	実績値 達成率	25 26 104% ことで、海外姉妹友好	25 5 20%	25)方向性(国際交流				

事務事業名 姉妹·友好都市交流事業 008-022

Ⅲ. 投入量

手	スト					(単位:千円)
	項目	平成30年度	令和元年度	令和2	令和3年度	
	- 現 日	決算	決算	予算	決算	予算
	事業費 (a)	4,285	3,887	4,885	1,368	2,914
	国支出金					
13	財府支出金					
	源市債					
	内 その他 ()					
	訳 受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	4,285	3,887	4,885	1,368	2,914
14	↓ 人件費 (b)	11,600	11,500	12,215	11,395	12,215
15	年間経費(c)=(a)+(b)	15,885	15,387	17,100	12,763	15,129

事業費の内訳 (単位:千円)

		項目		度	事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
		ᄪᄠᄱᄷ	R2	決算	363	363	堺ウェリントン青少年交流事業(受入)	R2	決算	0	0
		堺・バークレー協会 補助金	R3	予算	504	504	自動車借上料(枠)		予算	160	160
	事	烟口巾车好边令 满肋令	R2	決算	504	504	姉妹友好都市との交流事業	R2	決算	0	0
16	- 1	堺日中友好協会 補助金	R3	予算	504	504	通信運搬費(枠)	R3	予算	100	100
10		堺ウェリントン協会 補助金	R2	決算	455	455	姉妹友好都市との交流事業	R2	決算	0	0
	訳	がソエリントン励会 補助金	R3	予算	504	504	自動車借上料(枠)	R3	予算	160	160
		堺ウェリントン青少年交流事業(受入)	R2	決算	0	0	堺ウェリントン青少年交流事業(受入)	R2	決算	0	0
		その他報償費(枠)	R3	予算	441	441	消耗品費(枠)	R3	予算	58	58
		堺ウェリントン青少年交流事業(受入)	R2	決算	0	0	その他(普通旅費(枠)など)	R2	決算	46	46
		食糧費(枠)	R3	予算	217	217	とりに(自地派員(作)など)	R3	予算	266	266

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

		区分	単位	令和元年度	令和2年度
	1	姉妹友好都市交流事業参加者数	人	637	60
17	2	上記①にかかる年間経費	千円	15,387	12,763
	3	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	24,155	212,717
	/++ - + -	(FFT-111	•	·	·

備考(算出についての説明等)

V. 評価

費用対効果に係る所見

令和2年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、姉妹友好都市交流協会事業の多くが中止となった。しかしながら、いずれの事業も、実施途中または実施直前での中止決定であり、準備等に要した経費や人員は前年とほとんど変わらず、単位当たり経費が上がる結果となった。 今後は、市民レベルでの国際交流活動において、国境を越えた人的交流や会場などで直接実施する交流事業だけでなく、オンラインやWeb配信を取り入れるなど、「新しい生活様式」に基づいた交流の在り方を模索しながら、姉妹友好都市交流協会を中心にして、交流事業の機会を増やし、国際交流を担う市民の参加者数の増加を図る。

KPI等への寄与(基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

事業の目的の達成について、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で、国境を越えた人的交流の延期や姉妹友好都市交流協会の事業の中止により、事業開催数及び参加者数ともに目標値を大幅に下回る結果となった。こうした状況を踏まえ、オンライン交流(令和3年度実施予定)を展開できるよう、準備を進めた。 取組内容としては、これまでの人的交流・文化的交流の再開も見据えつつ、双方にメリットのあるWin-Win関係が築けるような教育・産業・環境をはじめとした分野別での交流(オンライン)を強化していく。

また、市民レベルでの友好親善、相互理解、国際理解が促進されるよう、引き続き、姉妹友好都市交流協会への側面的支援を行っていく。